

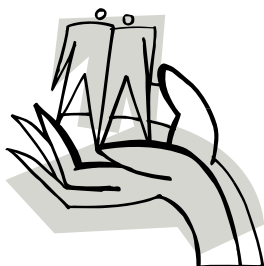


…『キラキラ』の由来…

NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

## …つばやきサロン…

### 「たすけあい」



北九州あいの会は、「たすけあい」という有償の在宅サービスと、介護保険サービス（居宅介護支援、訪問介護、通所介護）を行っています。

「たすけあい」は、活動できる人や利用したい人が会員になり「困った時はおたがいさま」を合言葉に対等な立場で支え合うものです。

私があいの会に出会ったのは2000年3月。「北九州NPO研究交流会」の設立総会に参加し、あいの会の代表に会ったことがきっかけでした。他の団体も、NPOの運営方法も知らない私でしたが、その場で聞いた「自主自立」「自律」「横の繋がり・ネットワーク」という言葉に不思議な力を感じて翌月から事務職員として参加しました。

はじめは「たすけあい」の色々な現場を体験しました。病院での洗濯や買物、新聞小説欄の代読、送迎サービス、話し相手などです。困っている方の事情はさまざまで、活動に行くと必ず「ありがとう」と言われました。面と向かって感謝の声をもらうことで、自分が確かに相手のお役に立てたと実感しました。

あの時から10年が経ち、介護保険事業の事務や現場にも携わりながら、私は、いま、人が生きていくときに、自分で自分を認め、自信を持って前進していくためのエネルギーが「ありがとう」と心から言い合う関係にあることを確信しています。

これからは、若い世代の人たちに、この「たすけあい」の力を伝えていきたい。自分を信じること、生きていてよかったと思える関係づくりを多くの人と感じ合うことが、国の制度やサービスづくりにも市民が参加し関わっていく糧になると信じています。北九州NPO研究交流会という場でもらったNPOとの縁を、私なりに、つなげていきたいです。

特定非営利活動法人 北九州あいの会  
事務局 大石真純

# 第101回・サポートセンターの日/2010・4・26

★NPO発表会★  
健やかで充実した社会づくり  
～市民の健康・安心を支える医療～



特定非営利活動法人KRICT  
理事 伊藤 重彦さん

北九州地域感染制御チーム（KRICT）は、平成14年に北九州市内でバンコマイシン耐性腸球菌が多数検出されたことを機に発足し、平成16年に法人化しました。

感染症の原因である微生物は目に見えず、医療機関のスタッフやそこを利用する患者を媒体として急速に感染します。そのため1つの医療機関において対策を行うだけでは、完全な予防にはなりません。地域内のそれぞれの施設が情報を公開・共有して、地域単位で取り組んでいかなければならない問題です。

私たちKRICTは、北九州地域の感染制御を専門とするチームとして各医療機関の感染対策を推進すること、北九州地域のモデル地区化を図ることを活動目標としています。具体的な活動内容は、会員である医療関連施設の視察を行い、それぞれの施設に合った感染対策をアドバイス・指導しています。感染対策に悩む医療現場は多く、その事情（ハード、お金、教育レベル）も施設によって異なるため、徹底した現場主義を実施しています。その他の活動として、医療従事者への講座や小・中学校での講習・実習などの啓発活動にも力を入れ、これらすべての活動は無償で行っています。また、「感染対策実用ガイド」といった書籍の販売も行っています。マンガ形式で誰にでもわかりやすい内容は好評を得ており、NPO活動の経済的基盤の確立にも繋がっています。これらの活動を通して、安全で安心できる環境を提供したいと考えています。



特定非営利活動法人健康増進NPOセンター  
職員 小石川 友紀さん

健康増進NPOセンターは、平成15年に法人化しました。最初は、健康増進の支援のための電話相談を主な活動としていましたが、お子さんのアレルギーやうつ病といった症状に悩む相談が増加したため、それぞれの分野の専門医を呼び、セミナーを実施するようになりました。その活動の中で、単に病気を治療するのではなく、病気にならないように予防すること、特に「食」は基本であるという考えに共感し、以後「食」の視点から健康を考える活動に取り組んでいます。

主な活動としては、自然農園“さんかんしおん”における循環型畑づくりを行っています。生ごみリサイクルによる完全無農薬の野菜づくりは、生産性も高く注目されており、エフコープ京良城店では講演も行いました。また、地元の高中生や保育園に農園を提供することで地域との連携ができ、育てた野菜の収穫体験と共に料理教室も定期的開催し、大人と子どもへ「食」の大切さを発信しています。今後は従来の活動に併せて、近くの古民家を再生し、料理教室やセミナーを行える場の提供を計画しています。この古民家が市民の憩いの場、学びの場となり、たくさんの方に集って頂きたいと思います。

土に触れ、農に携わることは、五感を育て生きる力を養います。ひとりでも多くの方々に参加して頂き、未来の元気で健康な身体づくりを目指していきたくて考えています。

## 募 集

### ◆◆<NPOカフェ> 一絆一ゼロからの出発

4月に「北九州市民サミット2010」の「学生座談会」企画で、複数の大学をつなぎ、頑張る学生さんたちの間にきずなをつくったこととお話していただきます。

- 日時：6月11日（金）18：30～
- 会場：北九州市市民活動サポートセンター
- ゲスト：原水敦さん（Upple）
- 参加費：一般300円 会員100円
- 主催：北九州NPO研究交流会
- 参加申込・問合せ先：  
TEL 090-6639-9789（オオイシ）  
Eメール haru2020@jcom.home.ne.jp  
（イワマル）

### ◆◆メインストリート・プログラム 参加者及びボランティア募集

障害の「ある」「ない」にかかわらず、バスや電車などの公共機関を使って一緒に街へ飛び出しています。

- 日時 6月20日（日）10：00～16：00
- 集合場所：小倉駅3階マルチビジョン前  
（八幡イオンまで行き、帰ります）  
※当日雨天の場合は行き先を変更して行きます。
- 定員：15名
- 費用：参加費500円  
（集合場所から活動場所への交通費、昼食費などは実費）
- 申込締切：6月2日（水）
- 問い合わせ：特定非営利活動法人  
北九州自立生活センター  
TEL093-541-0130

## 助成金情報

- ★第4回よみうり子育て応援団大賞  
子育てサークル、男性の育児参加、女性の就労支援、子どもの福祉などの活動を行っている民間のグループ・団体を対象に表彰。
- ☆表彰：大賞（賞金200万円）1団体  
奨励賞（同100万円）2団体選出
- ☆締め切り：6月10日（木）必着
- ☆問合せ先：読売新聞大阪本社  
「よみうり子育て応援団大賞」事務局  
〒530-8551 大阪市北区野崎町5-9  
TEL06-6881-7228  
FAX06-6355-6520  
Eメール taisyo@yomiuri.com  
[http://osaka.yomiuri.co.jp/ouendan/taisyo/index\\_boshu.htm](http://osaka.yomiuri.co.jp/ouendan/taisyo/index_boshu.htm)



- ★平成22年度市民活動スタートアップ助成事業  
（モデル事業）申請の受付
- ☆対象団体：過去の活動実績・期間は問いません。  
過去にひまわり基金助成や他の助成を受けていない団体とします。
- ☆対象事業：高齢者・障害者（児）・子育てボランティア
- ☆受付期間：5月28日（金）まで
- ☆対象となる活動期間：7月～12月（これ以外の活動期間については個別に相談に応じます）
- ☆助成金額：上限5万円、対象経費の100%の助成率となります。助成金は事業終了・審査後に支払います（確定払い）。
- ☆問合せ先：北九州市地域福祉振興協会事務局  
（北九州市保健福祉局  
いのちをつなぐネットワーク推進課）  
TEL093-582-2060  
FAX093-582-2095  
[http://www.city.kitakyushu.jp/pcp\\_portal/PortalServlet.jsessionid=FAB4BD45F4499D393553B60DOC205A56?DISPLAY\\_ID=DIRECT&NEXT\\_DISPLAY\\_ID=U000004&CONTENTS\\_ID=11844](http://www.city.kitakyushu.jp/pcp_portal/PortalServlet.jsessionid=FAB4BD45F4499D393553B60DOC205A56?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=11844)

## 知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q. NPO・ボランティアの市民活動を行う際、広報はどうしたらいいの？

A. たくさんの方々に活動に参加して頂くためには、広報は必要不可欠です。当センターではHP・毎週金曜日発行のヘッドラインメール・毎月発行のニュースレター「キラキラ」に情報を掲載したり、また毎月25日頃に開催するサポートセンターの日「NPO活動発表会」のお知らせの時間に広報することができます。チラシ等もご持参頂ければ、掲示することも可能です。広報の際には、是非当センターをご利用ください。（チラシ等を作成するための印刷機は製版32円/枚+印刷0.2円、裁断機・紙折機のご利用は無料です。）



# NPO法人の申請・認証状況

## 全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成22年3月31日現在

	受理数	認証数	不認証数
都道府県	37,975	36,591	467
【福岡県】	1,373	1,331	1
内閣府	3,367	3,143	144
全国計	41,342	39,734	611

## 北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成22年4月30日現在

	受理数	認証数	不認証数
【北九州】	294	251	—

### 2010年4月に新しく認証された法人

- NPO法人わくわく (4月23日)
- 特定非営利活動法人アートランド (4月28日)

### 2010年 第5回北九州市民サミットが開催されました。

先月の11日(日)、イオン八幡東ショッピングセンターで第5回目の北九州市民サミットが開催されました。

市民活動の発表と、団体・個人間の連携をつくることを目的に毎年開かれている市民サミットは今回で5回目ですが、今年は「つながる市民活動」をテーマに、たくさんの家族連れでにぎわう中、様々な活動発表が行われました。

まず、各団体が、地域と協働・連携している例を発表。各市民団体のブースではパネル展示やチラシ配布などを行い、当日会場を訪れた多くの市民に活動の魅力をピーアールしていました。

また、市民活動を応援するキャラクターのパレード、音楽演奏や紙芝居もあり、子育て支援、学生ボランティア座談会、相談コーナーも、それぞれに多くの関心を集めていました。

今回、サミットに関わった団体・個人は200近く。当日会場で様々な活動発表にふれた市民のみなさんが、市民活動を見て聞いて感じたことが次の活動につながることを期待したいところです。また、実行委員会、参加団体・個人とも、サミットで得た「つながり」をこれからも大切にそれぞれの活動に活かしていくという機会になったようです。



### 北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町 11-4

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: [support3@axel.ocn.ne.jp](mailto:support3@axel.ocn.ne.jp)

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00  
日曜日・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティションで仕切った無料の会議室。  
※要予約

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

◆利用時間 月曜日～土曜日 《10:00～21:00》  
日曜日・祝日 《10:00～17:00》  
【休館日】5月27日(木)

### 編集後記

風薫る5月、この時期は1年の中で一番、花がきれいに咲き誇る季節です。花を訪ねて、ドライブをしています。牡丹や藤、ツツジ、シャクナゲなどが定番です。続いて6月も菖蒲やユリの花の咲く場所へ。7月に入れば、蓮の花やスイレンも目を楽しませてくれます。四季に恵まれ、多様な自然を楽しめる日本ですが、地球温暖化の影響なのか、この頃、狂い咲きした花をひんぱんに見かけます。桜に雪景色もびっくりです。私たちの努力で今なら、まだ、間に合うかな…。 By パックン